



「もっとなかよしまちたんけん」 呉市立三坂地小学校

呉市立三坂地小学校の2年生16人は9月22日、生活科「もっとなかよしまちたんけん」として同市広町田にあるJA呉アグリセンターを訪れました。

自分たちの住んでいる町へ出かけ、そこで生活している人や働いている人たちと出会い、交流することを通して地域の人々に親しみや愛着を持つて適切に接することができるようになることが目的です。前寺邦彦センター長から、肥料・農薬や農機具、野菜苗の販売等と併せて、今の時期は新米の集出荷や検査を行っていると説明を受けました。



▲1袋30kgの米袋を説明する前寺センター長と児童たち



地域の中で農に親しむ 警固屋小学校農業体験



▲白菜の苗を手にする児童と地域の方々

呉市立警固屋小学校の1年生9人と地域の方々は9月17日、同市警固屋にある天野敏江さんの圃場で白菜の苗を植え付けました。この活動は約30年続けて行なわれています。

11月には収穫祭を行ない、警固屋づくり協議会の協力のもと焼き芋大会が行なわれる予定で、同小学校ならびに呉市立警固屋中学校の生徒全員に焼き芋が配られます。「皆さんに楽しみにしていただいているので、今年も地域一体となって盛り上げていきたい」と天野さんは意気込みを話しました。



「歌で♪脳トレ」 女性部呉地区本部リーダー研修

JA女性部呉地区本部は10月6日、JA呉地域の農協会館で「令和7年度女性部呉地区本部リーダー研修」を開催しました。元演歌歌手で、現在は音楽健康指導士として活躍している中村仁美さんを講師に迎え、各支部より女性部員50人が参加し「歌で♪脳トレ」と題した講演を行なっていただきました。参加者全員で歌を歌ったり、歌いながら体を動かしたり、終始笑顔の絶えない楽しい講演会となりました。講演の終わりには持ち歌を披露していただき、参加者は、「歌手のころからのファンで、カラオケでも歌ったりしている。今日は目の前で本人の歌を聴けて嬉しかった」と感動いっぱい話しました。



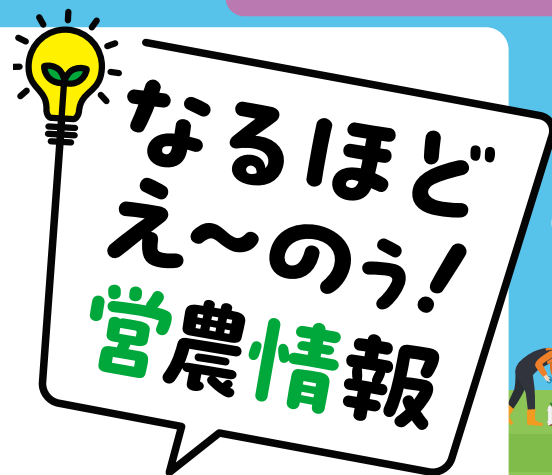
▲歌うことで脳の活性化に



▲身体も動かしてさらに活性化



▲参加者全員で記念写真



落葉果樹

■共通事項

▽間伐・縮伐

成園になると樹冠が拡大し、枝が混みあい、作業性、日照量や通気性低下による品質低下や病害虫の発生が増加する可能性が高いです。

落葉前に作業性などを確認して、せん定を開始するまでに計画的な間伐を行ないましょう。

■イチジク

収穫も終わり、樹は落葉し始め休眠期に入ります。

落葉時期に入っても、枝の先端にいつまでも緑色の葉が残っている原因として、枝の充実が悪く、肥料が遅効きしている可能性が考えられます。樹の状態を確認し、今後の栽培

イチジクの果実品質の原因と対策

◎青い果実が多い、落葉が遅い

原因	対策
樹勢が強すぎる	・施肥量、施肥時期の見直し ・せん定は間引きを主体にする ・誘引や整枝などを行ないながら樹冠拡大する

◎小玉果、ヤケ熟れ果が多い

原因	対策
樹勢が弱い 水不足 病害虫被害	・せん定は切り返しを主体にする ・土づくり(客土・中耕の実施) ・基本防除の徹底 ・かん水の実施(かん水設備などの設置) ・苗木への改植

管理に生かすように心掛けてください。

▽土づくり

イチジクの収穫期間は長く毎日園地に入ること、園内は踏み固まれています。そのままの状態では、肥料やかん水の効きが低下します。

完熟たい肥(こだわり健肥推奨)の施用と、中耕、客土などを実施します。

未熟堆肥やバーク堆肥などは病原菌が発生する可能性があるため、イチジク園地には施用しないでください。

▽園内の清掃

越冬病害虫を園内から排除するためにも、落葉した葉や最後まで収穫できなかった果実を集めて園外へ持ち出し処分しましょう。

■苗木の植え付け準備

イチジクの樹冠拡大は他の品目と比べ早いです。

植栽間隔は広くとるようにしましょう。

■力キ

▽収穫

収穫の際は、果面の粉を落とさないように気を付けます。

また、収穫力ゴの内側に布を張るなどして、果実に傷がつかないように十分注意しましょう。

富有柿は大玉でヘタスキが発生しやすい特徴があり、ヘタスキ果は日持ちが悪くなるので、収穫時に仕分けておく必要があります。

■モモ

▽排水対策・土壌改良

モモは浅根性で耐水性に弱い特徴があります。

排水の悪い園地で栽培されている場合は、排水対策(明きょや暗きょなど)を行なったうえで土壌改良を行なうのがよいです。

また、一部の園地で若樹でも幹からゼリー状の物質が発生していることがあります。これは、極端に乾燥しやすい園地や土質(花崗岩土壌など)によって発生するともいわれています。

土壌改良(堆肥の投入など)を行ない細根量を多く保つことが重要と

なります。

■一言

11月になると落葉時期が始まり休眠期を迎えます。

先月に引き続き土壌改良、落葉の処理、間伐、苗木の植え付け準備などの作業があります。

来年に向けての準備と思いながら計画的に作業を行ないましょう。

家庭菜園

だんだんと気温も下がり、降霜の時期に入る11月。積極的に野菜などの栽培を行なわないイメージがありますが、冬ならではのメンテナンスタンスや冬に植えることができる野菜もあります。畑やプランターで行なう土づくりや作業、防寒対策を紹介しましょう。

寒い季節でも土や野菜に効果的な作業をすることで、野菜がより元気に育つようになります。

冬の野菜栽培に必要な作業 土づくり・防寒対策など

気温が下がってくると肥料の効き目が鈍ります。土づくりのタイミングや肥料、鳥害、防寒対策など、冬ならではのメンテナンスタンスをしましょう。

●土づくり

▽肥料投入は早めの3週間前

10月以降、気温が低下してくると、肥料の分解が遅くなり効き目も鈍ります。元肥の投入は、種まきや植え付けの3週間前に実施しましょう。夏野菜の栽培で肥料がまだ効いている場所なら、あえて元肥をせずに栽培してみましよう。

▽元肥が遅れた場合

大根やカブなどの根菜類は、元肥がないと育ちが悪くなる可能性があります。元肥が遅れた場合は、比較的寒さに強い葉物を育てるのも良いです。おすすめは、小松菜、ほうれんそう、チンゲンサイです。

●黒マルチシートで地温を上げよう

黒マルチシートを張ると地温が上がるので、種の発芽や生育などに良い効果が出ます。シワがないように、ぴったりと土の上にマルチシートを張るのがポイントです！

●肥料

▽即効性なら液肥が万能

土づくりが遅れてしまった場合は、追肥をしましょう。固形肥料の場合、効き目が出るまでに時間がかかるので、生育の悪さが気になるようなら、効果が早く出やすい液肥を使用します。

●害虫・害鳥対策

▽ネットで野菜を守る

鳥や虫の餌が少なくなる12〜2月ごろになると、菜園や畑の野菜が狙われます。特に雪が降った後は地面が雪で覆われてしまうので、被害がわかりにくく手遅れになることもあります。防虫ネットや防鳥ネットを使って、しっかり野菜を守りましょう。

●防寒対策

▽ビニールトンネルを作る

気温が10℃を下回ったら、園芸用ビニールを使用してトンネルを作り、防寒対策をしましょう。防虫ネットの上から大丈夫です。ただし、気温が15℃以上になると、ビニール内が必要以上に高温になり蒸れてしまうので気温の上昇とともに外しましょう。

プランター栽培の冬対策

比較的環境の良い場所でするプランター栽培でも、冬の防寒対策やメンテナンスをすると、より植物の生長が良くなります。春夏栽培で使ったプランターの土は、春に向けて改良しておくとい良いでしょう。

●プランターにカバーをする

寒さに強い野菜でも、霜が降りる

と葉を傷める可能性があります。日中が10℃以下の日が続くようなら、プランター全体を園芸用ビニールなどで覆って保温します。

●室内に移動する

プランターを寒くなり過ぎない室内に移動すれば、防寒対策は必要ありません。日中の日当たりが良いときは外で、寒くなる夕方から夜だけ室内にと、移動するのも良いです。

ただし、室内でも窓際は寒くなる場合もあるので注意してください。

●土をフリーニング

冬の間、プランターで野菜を育てないのであれば、プランターの中の土をフリーニングしておきましょう。病害虫を除去し、土を元気にしておくことで、春から栽培する植物がより元気に育つようになります。

Step 1

ふるいを使って、土の中の根や害虫を取り除きます。

Step 2

不織布やビニールシートの上に土を広げて、熱湯をかけます。

Step 3

屋外に置いて霜と寒さにさらします。2〜3週間に1度かき混ぜると、病害虫を死滅させることができます。2カ月間は冷気にあてましょう。

「冬に育てられる野菜があるの？」そんな疑問を持つ方もいると思いますが、秋から冬にかけて植えて、冬から春に収穫できる野菜もたくさんありますよ！

●春キャベツ

ふわっとゆるく結球する春キャベツは、葉がとてもみずみずしくやわらかいので、生のままか軽く炒めて食べると最高です。11〜12月中旬に植え付けをして、5月ごろに収穫します。

●そら豆

10〜11月中旬に種まきを行ないます。冬になる前に種まきを終わらせるのがポイントです。冬を越した後から追肥をしながら育てることで、急激に生育していきます。収穫時期は5月ごろです。

●大根

小ぶりの大根の場合は、10〜12月まで種まきしても栽培可能。収穫時期は12〜3月ごろです。また、気温が下がり害虫が減れば、栄養たっぷりの葉も収穫できますよ！

JAひろしま 呉地域だよ

2025 ふれあい 感謝祭

楽しいイベントなど もりだくさんで 皆さまをお待ちしています!

スタンプラリーもあるよ!

令和7年 11/22 土

時間 9:00 ~ 15:00

JAひろしま呉地域 農協会館 (呉市西中央1丁目2-25)

6階 ステージイベント



錦城神楽団



よさこい 縁へえにし〜八雲



Kureators Lab



Krystal



チアリーリングスクール ドリームレインボー



呉フォーク村

スケジュール

- 9:00 — 開 場
- 9:15 — 縁へえにし〜
- 9:45 — 八雲
- 10:00 — フレンズマーチングバンド
- 10:30 — Kureators Lab Dance Studio Krystal
- 11:00 — 錦城神楽団
- 12:30 — 呉フォーク村
- 13:15 — チアリーリングスクール ドリームレインボー
- 14:00 — 錦城神楽団
- (15:00終了予定)



司会
高野 彩香

デンタカの愛称で親しまれ、広島を拠点に活動するタレント兼インフルエンサー。テレビ出演やCM、各種イベントのMCなどを務める。



お車で越しの皆様へ

当会場に駐車場はありませんので、呉駅西駐車場へ駐車してください。

※駐車券を1枚受付までお持ちください。
呉駅西駐車場の駐車券2時間分をお渡しいたします。





はぐくもう、真心をこめて あなたの未来